

謹賀新年

平成31年を迎え、橋本町長と平野町議会議長からの、町民の皆さま方へ向けたメッセージをお伝えします。

対話から生まれる心の通う町



橋本町長

新年あけましておめでとうございます

町民の皆さま方には、夢多き希望に満ちた新年をご壮健でお迎えになりましたことと先ずもって心からお慶び申し上げます。

不肖私、橋本聖二も「人は年の数ではない、心の持ち方である」、この教訓を心の糧に安全で安心な光輝く日の出町の創造をめざして「みんなでつくろう 日の出町！」を合言葉に町民皆さま方と力を合わせ、町づくりに精進してまいります。どうか本年も宜しくお願い申し上げます。

年頭に当たり町づくりの一端を申し上げます。

1. 町制施行以後、辿った歴史の歩み

日の出町は昭和49年4月に人口10,541人に達した事を機に、念願の町制を施行し、同時に、自立都市を促すインフラ整備を始め、日本一の福祉政策の実現等、町民皆さま方に応えた町づくりを推進してまいりました。

これらの安定的な運営を図る事を年頭に「財政基盤の確立は必須の条件」であるとの認識に立ち、三吉野工業団地の整備。さらには平成19年11月にオープンしたイオンモール日の出の誘致等、付加価値の高い土地利用を進めてまいりました。特に本年度に更新の時期を迎える「東京たま広域資源循環組

合」からゴミ埋立ての見返りとして交付される地域振興費等によって安定的かつ恒久的な財政基盤の確立を図り各種施策の持続性のある運営を図ってまいりました。

町制施行以来45年の歳月の歩みは数多の歴史を刻み、平成30年12月1日現在、人口16,729人まで成長を遂げ、安全、安心の町へと発展してまいりました。

2. 新時代に向って新たな挑戦

- (1) スポーツと文化の森構想の推進
- (2) 環境先進都市ふるさと日の出の実現
- (3) 総合文化体育センターの実現

日の出町は当時の「東京都三多摩地域廃棄物広域処分組合」（平成18年に「東京たま広域資源循環組合」に名称変更）から三多摩25市2町、322万人（現在は400万人）の都民から排出されるゴミ埋立てについて、切実な訴えを受けると同時に、東京都の指導に基づき、昭和59年4月に開場された谷戸沢処分場から始まり、二ツ塚処分場さらには処分場の延命はもとよりゴミのリサイクルを目的に計画されたエコセメント化施設につ

いて、山紫水明を誇るスポーツと文化の森地域内に設置の申し入れをされた事について、お互いに困った事は助け合う人道的支援に立つとともに、広域行政の認識を踏まえ「三多摩は一つなり」の大義に立つて町議会をはじめ地元自治会、さらには町民皆さま方のご理解ご協力をいただき受け入れに同意し現在に至っております。

従って、今後はゴミの町という負のイメージを払拭する対策として「環境先進都市、ふるさと日の出」を基調に、環境にやさしい町づくりを進めると同時に、処分場の受け入れに際し締結した協定の主旨に則り、その拠点となる総合文化体育センターの建設に鋭意取り組み、イメージダウンの回復に努めてまいります。

同時にこれらの事業資金については、町財政の柱となる町税、地方交付税、東京都市町村総合交付金、特に処分場の設置または処分場の持続性に町民皆さま方からご協力をいただいたその見返りとして交付される地域振興費等、さらなる盤石かつ堅固な財政基盤づくりは重要な課題として捉え確立に努力してまいります。

いずれにいたしましても、この掲げた事業につきましては町づくりを左右する有史以来の出来事から始まった事業であり、谷戸沢処分場の開場から今日まで35年間、それぞれの立場において築いてきた信頼関係を堅持し、厳しい試練を乗り越え、処分場と共に歩んできた歴史を再確認し挫折することなく町民皆さま方の理解があつての処分場という基本姿勢を更に深め、未来永劫にわたって安全管理に努める責任を痛感し、慎重に鋭意取り

組んでまいります。

3. 平成31年度予算について

全世代型社会保障および財政の健全化の確立を前提とした消費税率10%の引き上げについては、既に我が町が先行して実施している福祉政策との整合性に期待しつつ、「躍進ひので！ニュー5大作戦」の集大成、新時代に向って新たな挑戦の諸施策の推進、防災・減災等に重要な役目を果たす（仮称）東光院橋架橋事業の着工、昨年度から東京都により既に着工している梅ヶ谷トンネル（仮称）、本宿小学校の大規模改修は本年度より3年かけて実施、小中学校（5校）のトイレの洋式化事業、日本一の福祉政策の継続等、掲げた重要項目の推進を図る予算として、「入るを量りて出ざるを為す」の基本姿勢に基づき建設的な志向に立つて現在、予算編成を進めているところであります。

いずれにいたしましても「町づくりは人づくりが原点である」、この基本姿勢に立つて常に研鑽を積み、「行政は人なり人は心なり」の心境で職員一丸となって住民福祉の向上をめざし努めてまいります。

なお、本年の十二支は私も同様、亥年であります。猪突猛進に万全の注意をはらい「みんなでつくろう 日の出町！」を合言葉に邁進してまいりたいと存じますので、どうか宜しくお願い申し上げます。

結びに皆みな様のご健勝ご多幸を心からご祈念申し上げ新年の挨拶とさせていただきます。

日の出町長

橋本聖二



今月の主な記事

- P 2 平成31年 橋本町長から新年のご挨拶
- P 4 平成31年 平野町議会議長から新年のご挨拶
- P 5 ごみの減量と資源化率の向上に向けて（第2回）
- P 6 平成29年度決算 日の出町財務書類（概要版）
- P 8 高齢者福祉サービスの一覧
- P10 新小・中学生に入学通知書を送付します ほか
- P12 役場での申告受付が2月18日（月）から始まります ほか
- P14 青梅税務署からのお知らせ ほか
- P16 ひので町民大学 ほか
- P18 先天性風しん症候群対策抗体検査および予防接種の助成対象者を拡大しています ほか
- P19 いきいき健康情報！！、広報からのお知らせ
- P20 児童館からのお知らせ、図書館からのお知らせ
- P21 1月カレンダー、休日・祝日の医療機関
- P22 ひのでトピックス「パフォーマンスアートひので“2018”を開催しました」 ほか



今年も様々なイベントで、皆さんとお会いできることを楽しみにしています！

日の出町イメージキャラクター「ひのでちゃん」



日の出町

〒190-0192（個別郵便番号）
東京都西多摩郡日の出町平井2780
役場代表電話 ☎042(597)0511

✉ info@town.hinode.tokyo.jp
http://www.town.hinode.tokyo.jp/

人口と世帯 平成30年12月1日現在
人口 16,729人（35人減）
男 8,220人（18人減）
女 8,509人（17人減）
世帯数 7,381世帯（14世帯減）